

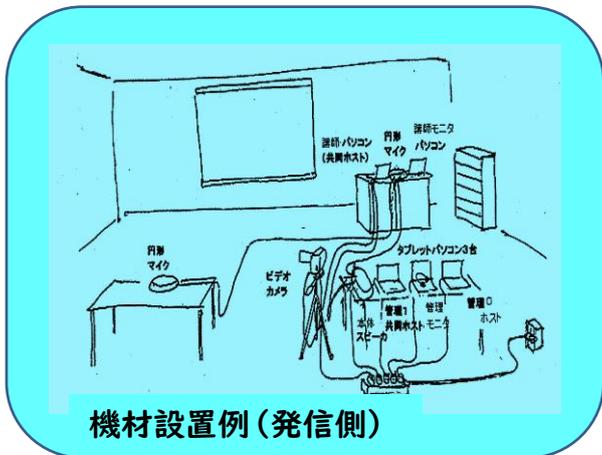
カリセン通信 No.97



1 年を締めくり、次年度の計画を立てましょう！

カリセンでは、オンライン会議や研修の準備をお手伝いしています

リモートに必要な、タブレットやヘッドセット、スピーカーマイクなどを用意しています。総合教育センターで研修や会議されるときにお使いください。カリセンの方で、準備はお手伝いしますが、設定や操作は各自お願いします。初めてお使いになるときは事前に、来ていただき使い方や設置の仕方をお伝えします。



機材設置例 (発信側)

Zoom を使った会議のリハーサル



ビデオカメラ

Web カメラ



マイク

ヘッドセット



スピーカー
マイク

ヘッドホン



カリキュラム開発支援センターで用意できる機器

PC, プロジェクター, スクリーン, マイク以外に ・タブレット (70) ・ヘッドセット (20) ・ビデオカメラ (3)
 ・Web カメラ (3) ・スピーカーマイク (1) 外付けマイク (1) ・ヘッドホン・イヤホン (10)
 それ以外で使われるものがありましたら、カリセンまでご相談ください。

2～4月の企画展

令和3年2月5日(金)～令和3年5月1日(土)

「子どもの発達の支援」のために



【展示内容】

1. 学級経営の充実した取組
2. 生徒指導の充実した取組
3. キャリア教育の充実した取組
4. 授業づくり・授業改善・個に応じた指導
5. 障害のある児童・生徒への指導
6. 海外から帰国した児童・生徒及び外国人児童・生徒への指導
7. 不登校・SSW・SCの取組
8. 保幼小連携・小中連携の取組



●特別展「オリンピック・パラリンピック展」(令和3年2月5日～5月1日)

総合教育センター 3階教材開発室 II 1階アクティブラーニングエリア

先輩教員の推薦図書

～第4回～ カリキュラム開発支援センター 専門主事 谷 早苗先生の推薦です。

「教えるということ」大村 はま 著 共文社

昭和3年から実に52年間、国語教育に力を注いでこられた著者の、昭和40年代の講演が集められています。「『優しくて親切』なんて、長所でも何でもない、教師としてあたりまえのことです。…教師は専門家ですから、やっぱり生徒に力をつけなければだめです。」「教師はやはり、その時にやっていることが、どういう能力と結びつくかということを見つめていなければならないと思います。」等々・・・著者の言葉は、多忙な学校現場で日々奮闘中の先生方には、少し厳しく聞こえるかもしれませんが、けれども、繰り返し述べられる教師の専門性については、どんなに時代が変わっても忘れてはいけない「不易」の部分だと思えます。

若手、中堅、ベテラン、それぞれの世代で心に響く1冊です。



◆よく貸出しされている本の紹介

*Eメールでも申込できます

1 きちんと学んでみんなで練り上げる
算数科の学び合い指導
石井 勉著 明治図書



2 図解 授業づくりの設計図
澤井 陽介著 東洋館出版社



3 学力向上の基盤と
なる生徒指導
有村久春著 教育開発研究所



4 「教師誕生」
新任教員と指導教官
の記録
鈴木義昭著 東洋出版



4 「織細さん」の本
「気がつきすぎて疲れる」
が驚くほどなくなる

武田友紀著
飛鳥新社



■カリセン開館時間(通常)

月曜日～金曜日・・・午前9時～午後9時(木曜日・第1月曜日は午後5時15分まで)

土曜日・・・午前9時～午後5時